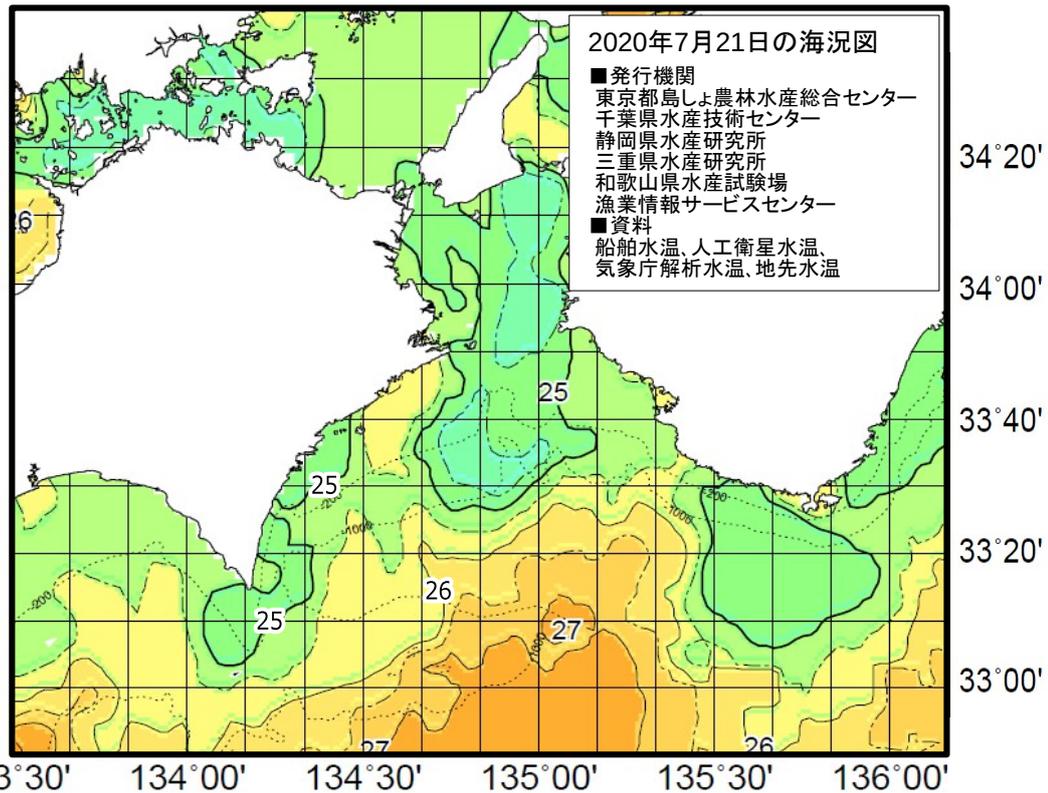


海況

1. 周辺海域の水温等

黒潮大蛇行の始点が紀伊水道の南方沖にある。室戸岬沖では「離岸」と「著しく離岸」で変動している。潮岬沖では引き続き「著しく離岸」して流れている。黒潮の表面水温は27～28℃台。

徳島周辺海域の水温は、全域で24℃～25℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸: ~25NM やや離岸: 25~45NM 離岸: 45~65NM 著しく離岸: 65NM~
潮岬沖 接岸: ~26NM やや離岸: 26~56NM 離岸: 56~86NM 著しく離岸: 86NM~

(いずれも正南方向)

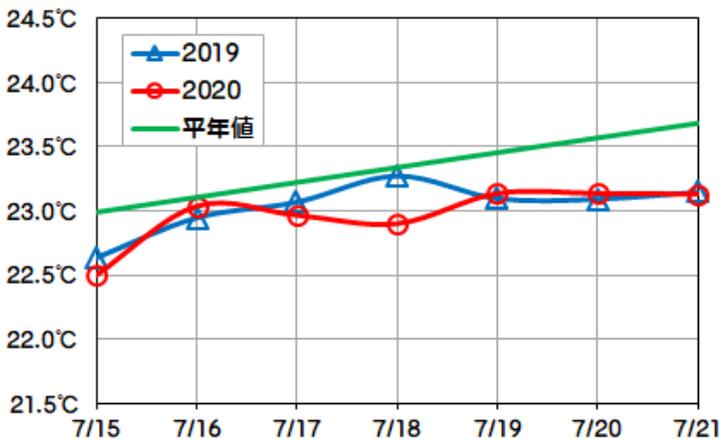
直近4日分の海況図を「地先水温情報」のページに掲載しています。

2. 地先水温(2020年7月15日~7月21日)

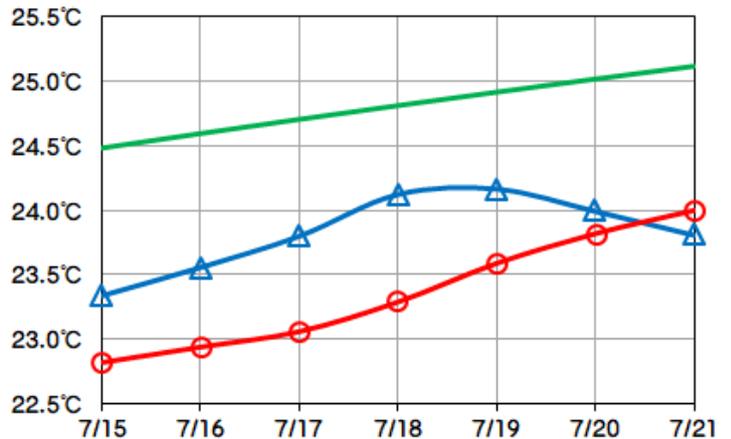
鳴門地区の水温は、「平年並み」~「やや低め」の22.5℃~23.1℃で推移した。

日和佐地区の水温は、「低め」のち「やや低め」の22.8℃~24.0℃で推移した。

鳴門地区



日和佐地区



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2018年の平滑平均値

3. 週間予報(7月22日~7月28日)

黒潮は、室戸岬沖は「離岸」~「著しく離岸」、潮岬沖は「著しく離岸」で推移する見込み。

鳴門地区の水温、日和佐地区の水温とも「やや低め」~「平年並み」で推移する見込み。

1. 紀伊水道（標本漁協：3）

船びき網では、シラスが75ト水揚げされた。

釣りでは、イサキが大きく増えて大主体に1.1ト、マアジが大きく増えて特大主体に0.2ト、サワラが大きく増えて2kg前後主体に0.1ト水揚げされた。

延縄では、ハモが増えて7.7ト、タチウオが大きく増えて特大主体に0.8ト、サワラが大きく増えて2kg級主体に0.1ト、マサバが大きく増えて0.1ト水揚げされた。

小型定置網では、ブリが増えてつばす級主体に2.4ト、イサキが大きく減って0.3ト、マダイが増えて0.3ト、マアジが小小主体に0.3ト、カワハギが増えて大主体に0.2ト、ころだい類が大きく増えて大主体に0.1ト水揚げされた。

底びき網では、ハモが大きく増えて中主体に6.4ト、えそ類が大きく増えて0.6ト、マダイが0.5ト、ホウボウが増えて大主体に0.2ト水揚げされた。

2. 海部沿岸（標本漁協：4）

釣りでは、イサキが大きく増えて0.2ト水揚げされた。

延縄では、アカムツが大きく増えて0.4ト、キダイが大きく増えて大主体に0.3ト水揚げされた。

小型定置網では、マイワシが大きく増えて1ト、ウルメイワシが大きく増えて0.7ト、マアジが大きく増えて小小主体に0.4ト、小魚類がさば類主体に0.2ト水揚げされた。

漁獲量集計表（漁獲量が0.1トン以上のものを抜粋）

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	100	シラス	75,000	750		↗↗
	釣り	37	イサキ	1,134	31	大主体	↗↗
		10	マアジ	196	20	特大主体	↗↗
		8	サワラ	104	13	2kg前後主体	↗↗
	延縄	86	ハモ	7,723	90		↗
		65	タチウオ	755	12	特大主体	↗↗
		17	サワラ	132	8	2kg級主体	↗↗
		13	マサバ	129	10		↗↗
	小型定置網	22	ブリ	2,425	110	つばす級主体	↗
		20	イサキ	328	16		↘↘
		23	マダイ	313	14		↗
		19	マアジ	280	15	小小主体	→
		25	カワハギ	169	7	大主体	↗
		22	ころだい類	101	5	大主体	↗↗
	底びき網	63	ハモ	6,415	102	中主体	↗↗
		51	えそ類	586	11		↗↗
44		マダイ	513	12		→	
46		ホウボウ	165	4	大主体	↗	
海部沿岸	釣り	14	イサキ	207	15		↗↗
	延縄	32	アカムツ	418	13		↗↗
		21	キダイ	269	13	大主体	↗↗
	小型定置網	15	マイワシ	1,036	69		↗↗
		18	ウルメイワシ	748	42		↗↗
		20	マアジ	433	22	小小主体	↗↗
		10	小魚類	227	23	さば類主体	↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘